

令和6年12月23日
金融庁・経済産業省

金融庁及び経済産業省が連携して大企業から中堅・中小企業への
経営人材のマッチングを推進する取組みを実施します

1. 背景

金融庁では、令和2年度より「地方への新しい人の流れ」の創出に向けた取組みとして、地域金融機関の人材仲介機能を強化し、大企業から中堅・中小企業への人の流れを創出する「地域企業経営人材マッチング促進事業」を実施してきました。

今般の令和6年度補正予算の成立を踏まえ、中堅企業・中小企業が抱える経営人材不足の課題解決を加速化するため、本事業を強化する観点から、金融庁と経済産業省が連携して、事業を実施してまいります（別紙参照）。

2. 事業の概要

本事業は、これまで金融庁予算のもと、株式会社地域経済活性化支援機構（REVIC）により、同社が運営する人材プラットフォーム「REVICareer（レビキャリア）」を活用し、実施・運営されてまいりました。

今般の令和6年度補正予算において、金融庁及び経済産業省が連携し、総額20億円規模（想定）を予算措置し、今後の事業を展開します。

なお、現在も金融庁予算（令和5年度補正予算）によるREVICareerは実施・運営されておりますので、中堅企業・中小企業の皆様におかれては経営人材確保に是非活用ください。また、大企業人材の皆様におかれては多くの登録をお待ちしております。令和6年度補正予算に伴う制度の詳細は令和7年1月下旬頃目途で改めて公表いたします。

（参考）REVICareer ホームページ（<https://www.revicareer.jp/>）

【問い合わせ先】

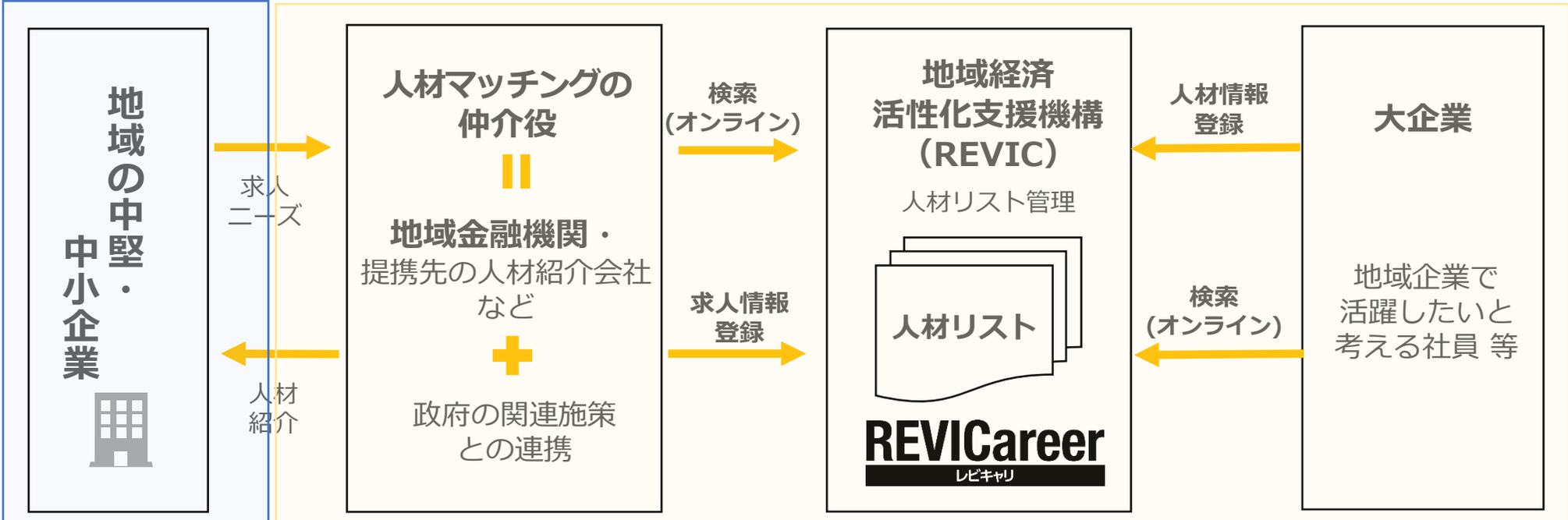
金融庁監督局総務課人材マッチング推進室	Tel 03-3506-6000（内線 2206）
経済産業省経済産業政策局産業創造課	Tel 03-3501-1511（内線 2691）

事業イメージ

令和6年度補正予算合計 約20億円を想定

経済産業省

金融庁



地域企業による大企業人材の採用

採用形態・年収に応じて給付

転籍：上限450万円 兼業・副業、出向：上限200万円